

# 全国学力・学習状況調査の結果

倉吉市教育委員会

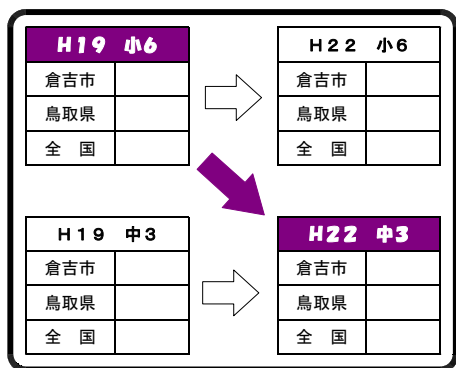
## 【児童・生徒質問紙調査の結果】

平成 19 年度から 3 年間実施した全国学力・学習状況調査から、学力と学習・生活状況には深い関係があることが明らかになってきました。

「基本的な生活習慣」の定着や「家庭での学習環境」づくりなど、家庭のルールとして、子どもの健やかな成長のために過程で取り組むことの本安として「倉吉の子育て十か条」を作成しました。

この十か条と関連づけて、質問紙調査の結果を集約したものです。

【表の見方について】



平成 19 年度と平成 22 年度の質問紙調査において、それぞれの質問項目に回答した児童・生徒の割合を示す。

平成 19 年度に小学校 6 年生だった児童が、中学校 3 年生として本調査を受けていることになる。

→ の矢印の部分が、同一集団の結果の推移を示している。

**倉吉の子育て十か条 2010**  
 ~子どもたちのすこやかな成長のために家庭や地域でできること~

- 1 早寝早起き 家族で朝ごはん
- 2 笑顔であいさつ 心が通う
- 3 読書で広がる 心と世界
- 4 子どもとの会話は 家庭の大切な絆
- 5 思いやり、認め合いは 人づくりの第一歩
- 6 テレビ・ゲームは 時間を決めて
- 7 家庭学習 習ったことの再確認
- 8 家族への感謝の 気持ちでお手伝い
- 9 親子で参加 地域の行事
- 10 大人が手本 社会のルール

**倉吉の子育て十か条 2010**

- 1 早寝早起き 家族で朝ごはん  
 朝ごはんを食べる習慣を身につけ、豊かな生活や健康、思いやりを育むことができます。朝ごはんを食べる習慣を身につけ、豊かな生活や健康、思いやりを育むことができます。
- 2 笑顔であいさつ 心が通う  
 「笑顔は、他人とのつながりを築く大切な要素です。笑顔で挨拶を交わすことで、心と心を通わせ、絆を深めることができます。」
- 3 読書で広がる 心と世界  
 読書は、想像力や考える習慣を身につけ、豊かな生活や健康、思いやりを育むことができます。
- 4 子どもとの会話は 家庭の大切な絆  
 「思いやり、認め合いは、人づくりの第一歩です。子どもとの会話を大切にし、絆を深めることができます。」
- 5 思いやり、認め合いは 人づくりの第一歩  
 「思いやり、認め合いは、人づくりの第一歩です。子どもとの会話を大切にし、絆を深めることができます。」
- 6 テレビ・ゲームは 時間を決めて  
 テレビ・パソコン・ゲーム・携帯電話など、メディアの活用は、学びの機会を広げることが大切です。時間を決めて楽しむことが大切です。
- 7 家庭学習 習ったことの再確認  
 学校で学んだことは、家庭でも復習することで、理解が深まります。家庭学習の習慣を身につけ、学習の楽しさを味わうことができます。
- 8 家族への感謝の 気持ちでお手伝い  
 お手伝いを通して、家族への感謝の気持ちを育むことができます。家族の絆を深めることができます。
- 9 親子で参加 地域の行事  
 親子で参加することで、地域の絆を深めることができます。地域の行事に参加することで、社会のルールを学ぶことができます。
- 10 大人が手本 社会のルール  
 「子どもは大人の姿を見て育ちます。大人が社会のルールを守り、責任を果たす姿を見せると、子どもも自然と守るようになります。」

## 1. 早寝早起き家族で朝ごはん

規則正しい睡眠と毎朝の朝食は集中力・持続力を生みます。

「寝る子は育つ」という言葉もあります。子どもの生活リズムをつくりましょう。



### 毎日、6時30分までに起きる

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	38.6	倉吉市	45.1
鳥取県	36.5	鳥取県	39.5
全国	34.4	全国	36.8

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	17.9	倉吉市	20.2
鳥取県	19.7	鳥取県	23.1
全国	31.7	全国	34.3

### 毎日、夜11時までに寝る

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	88.2	倉吉市	87.5
鳥取県	86.9	鳥取県	88.7
全国	82.5	全国	83.7

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	29.0	倉吉市	30.3
鳥取県	31.6	鳥取県	31.6
全国	29.8	全国	32.4

### 毎日、7時間以上睡眠する

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	94.4	倉吉市	93.3
鳥取県	93.3	鳥取県	94.1
全国	91.6	全国	92.2

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	73.3	倉吉市	74.6
鳥取県	69.9	鳥取県	71.4
全国	60.1	全国	62.6

### 朝食は毎日食べる

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	96.5	倉吉市	95.5
鳥取県	96.3	鳥取県	96.9
全国	95.2	全国	96.4

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	95.7	倉吉市	96.3
鳥取県	93.7	鳥取県	94.6
全国	91.6	全国	93.3

○「睡眠時間」、「朝食を食べる習慣」は概ね定着している状況である。

特に「毎日、朝食を食べる」と回答した児童生徒の平均正答率は、「食べない」と回答した児童生徒の平均正答率と比較して10ポイント以上高い結果であった。

▼「6時30分前に起きる」との回答では、小学校6年生の時（H19）は約40%近くであったものが、中学校3年生（H22）では約20%に半減。全国的には大きな割合の変化がないことから、今後の検討課題と言える。

## 2. 笑顔であいさつ心が通う

「おはよう」「こんにちは」のあいさつや「はい」という素直な返事が大切です。まずは大人が率先してあいさつをしましょう。家族の笑顔が子どもの笑顔をつくります。



### 近所の人にあいさつをする

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	90.9	倉吉市	90.6
鳥取県	90.4	鳥取県	92.1
全国	88.6	全国	89.9

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	75.9	倉吉市	83.0
鳥取県	82.4	鳥取県	84.9
全国	82.4	全国	83.9

○同じ中学校3年生で比較すると以下のとおりであり、年度を経るにつれ良い反応になっている。

《近所の人にあいさつをする》

H19	75.9
H20	79.7
H21	81.5
H22	83.0

また、平均正答率も「あいさつをする」と回答した生徒の方が10ポイント以上高くなっている。

## 3. 読書で広がる心と世界

読書は、想像力や考える習慣を身につけ、豊かな感性や情操、思いやりの心を育むことができます。読み聞かせから始め、本を読む習慣をつけましょう。



▼「読書を全くしない」との回答が、小学校6年生の時（H19）は約18%だったものが、中学校3年生（H22）では約35%とほぼ倍増。

「図書館に行かない」と回答した中学校3年生が7割も超える現状にあり、これらの点は今後の検討課題である。（ただし、全国の回答状況よりは良い結果ではある）

特に「国語」の平均正答率については、「読書が好き」と回答した児童の方が10ポイント程度高くなっている。

### 読書が好き

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	69.6	倉吉市	67.4
鳥取県	73.9	鳥取県	74.2
全国	71.3	全国	73.0

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	68.4	倉吉市	70.5
鳥取県	71.9	鳥取県	73.5
全国	67.9	全国	68.8

## 4. 子どもとの会話は家庭の大切な絆(きずな)

「話せばわかる、話さなければ何もわからない」子どもの話に耳を傾けましょう。何でも話せる仲でありたいものです。そこから家族のつながりも深まります。



### 学校の出来事を家の人と話す

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	65.7	倉吉市	69.2
鳥取県	69.0	鳥取県	75.0
全国	68.4	全国	74.2

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	63.4	倉吉市	62.7
鳥取県	57.7	鳥取県	63.8
全国	57.8	全国	63.7

○「夕食を家族と一緒に食べる」との回答は、小中学校ともにほぼ90%前後となっている（この4年間はほぼ変動はない）。

▼「学校の出来事を家の人と話す」との回答は、小中学校ともにほぼ65～70%前後である。全国的には、小学校は70%以上の回答があり、その点は今後の検討課題と言える。

## 5. 思いやり、認めあいは人づくりの第一歩

「ありがとう」「ごめんなさい」などを言葉に出して素直に言えることが大切です。人との友好的な人間関係を築く力、他者の立場や人権を大切にする心を育てましょう。



### 人が困っている時は進んで助ける

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	71.3	倉吉市	75.4
鳥取県	75.9	鳥取県	82.4
全国	76.3	全国	79.6

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	70.5	倉吉市	67.1
鳥取県	71.3	鳥取県	73.6
全国	72.4	全国	74.3

### いじめはどんな理由があってもいけない

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	95.4	倉吉市	96.8
鳥取県	96.4	鳥取県	96.3
全国	94.7	全国	95.0

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	87.3	倉吉市	92.2
鳥取県	88.9	鳥取県	92.5
全国	87.9	全国	91.1

## 人の気持ちがわかる人間になりたい

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	88.8	倉吉市	90.6
鳥取県	90.6	鳥取県	93.7
全国	91.0	全国	92.0

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	92.9	倉吉市	93.0
鳥取県	90.9	鳥取県	92.1
全国	91.8	全国	92.7

## 人の役に立つ人間になりたい

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	89.9	倉吉市	92.9
鳥取県	91.9	鳥取県	95.3
全国	91.9	全国	93.4

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	90.9	倉吉市	93.6
鳥取県	89.4	鳥取県	92.7
全国	89.6	全国	92.1

○「人の気持ちがわかり、役に立つ人間になりたい」との回答が、小学校6年生（H19）の時よりは4～5ポイント増加している。この面での心の育ちが感じられる。

▼「人が困っているときは進んで助ける」の回答が、全国と比較してやや低い傾向がある。

なお、これらの質問に肯定的に回答した児童生徒は、否定的な回答した児童生徒より平均正答率が概ね10～15ポイント高くなる傾向が見られた。

## 8. 家族への感謝の気持でお手伝い

お手伝いをさせましょう。家庭での役割を分担することで、責任感や自立心が育ちます。「助かったよ」のねぎらいで、役立ち感が育ちます。家族に感謝し、周りの人を思いやる心を育てましょう。



## 家で手伝いをしている

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	78.3	倉吉市	76.4
鳥取県	76.7	鳥取県	76.2
全国	78.4	全国	80.2

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	64.1	倉吉市	67.6
鳥取県	60.9	鳥取県	63.3
全国	63.3	全国	64.8

○「家の手伝いをする」と回答した児童生徒は、全国と比較するとほぼ同等の結果である。

今回調査を実施した全ての小学校で70%以上、全ての中学校で60%以上の児童生徒が家で手伝いをしていると回答している。



## 6. テレビ・ゲームは時間を決めて

テレビ・パソコン・ゲーム・携帯電話など、メディアとの付き合い方を身につけることが大切です。ノーメディアデーなど家庭のルールを決めましょう。



### テレビは1日に2時間未満

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	34.2	倉吉市	28.2
鳥取県	36.9	鳥取県	30.9
全国	39.9	全国	32.4

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	38.6	倉吉市	38.8
鳥取県	33.6	鳥取県	35.2
全国	38.8	全国	36.3

### TVゲームは1日に1時間未満

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	64.4	倉吉市	62.1
鳥取県	59.6	鳥取県	57.5
全国	53.8	全国	52.1

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	58.5	倉吉市	70.8
鳥取県	54.6	鳥取県	60.6
全国	53.5	全国	58.7

### 携帯電話は持っていない(ほとんどしない)

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	90.3	倉吉市	88.4
鳥取県	88.2	鳥取県	86.2
全国	77.6	全国	76.2

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	75.7	倉吉市	80.7
鳥取県	68.1	鳥取県	73.8
全国	44.8	全国	47.1

### 携帯電話は家の人との約束を守る

H19 小6		H22 小6	
倉吉市		倉吉市	76.3
鳥取県		鳥取県	83.6
全国		全国	86.0

H19 中3		H22 中3	
倉吉市		倉吉市	70.6
鳥取県		鳥取県	76.5
全国		全国	72.8

※ 携帯電話所有児童・生徒全体に占める割合を示す。  
 ※ 平成19年度の調査にはなかった質問項目である。

- 携帯電話の所持率は、中学校3年生でも20%未満。全国と比較して所持率は低い。
- ▼ しかし、携帯電話を所持している児童生徒で「家との約束を守らない、約束自体がない」との回答の割合がやや高いのは気になる。
- 「TVゲームの時間は1時間未満」との回答が、中学校3年生比較で、H19は約60%であったものが、H22には約70%に増加している。

## 7. 家庭学習 習ったことの再確認

学校で学んだことは家庭で復習することでより身につけていきます。まず、教科書の朗読です。興味があることには自主的に学習に取り組むことも大切です。



### 平日の家庭学習は2時間以上

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	15.9	倉吉市	20.9
鳥取県	17.9	鳥取県	19.1
全国	25.5	全国	25.7

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	27.9	倉吉市	38.2
鳥取県	26.1	鳥取県	28.9
全国	35.4	全国	35.7

### 休日の家庭学習は2時間以上

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	15.1	倉吉市	23.6
鳥取県	18.0	鳥取県	23.7
全国	23.0	全国	23.5

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	40.8	倉吉市	51.2
鳥取県	35.6	鳥取県	40.6
全国	36.8	全国	38.2

### 家で学校の宿題をする

H19 小6		H22 小6	
倉吉市	94.9	倉吉市	96.9
鳥取県	96.3	鳥取県	96.8
全国	94.7	全国	96.0

H19 中3		H22 中3	
倉吉市	81.3	倉吉市	82.4
鳥取県	80.6	鳥取県	86.6
全国	80.2	全国	84.6

### 家で苦手な教科の勉強をする

H19 小6		H22 小6	
倉吉市		倉吉市	42.0
鳥取県		鳥取県	51.7
全国		全国	49.9

H19 中3		H22 中3	
倉吉市		倉吉市	35.0
鳥取県		鳥取県	38.2
全国		全国	43.8

※ 平成19年度の調査にはなかった質問項目である。

○ 「2時間以上家庭学習をする」との回答が、小学校6年生（H19）の時は全国と比較して10ポイント近く少なかったものが、中学校3年生（H22）では全国平均を上回り、家庭学習の習慣が定着していると考えられる。

なお、家庭学習の時間は、特に算数・数学の学力調査の結果との間で関連が見られた。

▼ 「苦手な教科の勉強」については、小・中学校ともに課題があると考えられる。

## 9. 親子で参加 地域の行事

親子で地域の行事に参加し、地域とのつながり、ふるさとへの愛着や誇りを持ち、地域の一員であるという自覚を持たせるようにしましょう。



### 地域の行事に参加する

H19 小6		⇒	H22 小6	
倉吉市	82.0		倉吉市	78.6
鳥取県	77.7		鳥取県	76.1
全国	62.0		全国	61.6

H19 中3		⇒	H22 中3	
倉吉市	46.7		倉吉市	52.9
鳥取県	44.3		鳥取県	43.9
全国	37.5		全国	34.3

○「地域の行事に参加する」との回答は、小・中学校ともに、全国、鳥取県より良い結果となっている（この4年間の調査で変わらない傾向である）。

H19と比較して、特に中学校3年生の参加率の増加が見られる。

## 10. 大人が手本 社会のルール

「子どもは親の背を見て育つ」子どもは大人のあいさつ・行動をよく見えています。社会のルールやマナーを守り、規範意識を育みましょう。



### 学校のきまり（規則）を守る

H19 小6		⇒	H22 小6	
倉吉市	88.4		倉吉市	92.0
鳥取県	87.2		鳥取県	91.9
全国	86.2		全国	89.2

H19 中3		⇒	H22 中3	
倉吉市	89.1		倉吉市	89.3
鳥取県	87.7		鳥取県	91.4
全国	85.7		全国	90.1

○概ね9割以上の児童生徒が、学校のきまり（規則）を守っていると回答している。

特に中学校では、「規則を守る」と回答した生徒の正答率が「規則は守らない」と回答した生徒より15ポイント以上高い結果が見られた。